

新入社員に
こんな人は
いませんか？

自分で考えてやれ！」
と言ったら
会社に来なくなった。

言われたことは
真面目にやるけど
言わないとやらない。

自分に自信があって
上司の言うことを
きかない。

無気力。どうすれば
ヤル気になるのか
分からない。

自分らしさを主張するが
他の人と違う扱いを受けると
不平を言う

それは
社会人基礎力
の問題です。

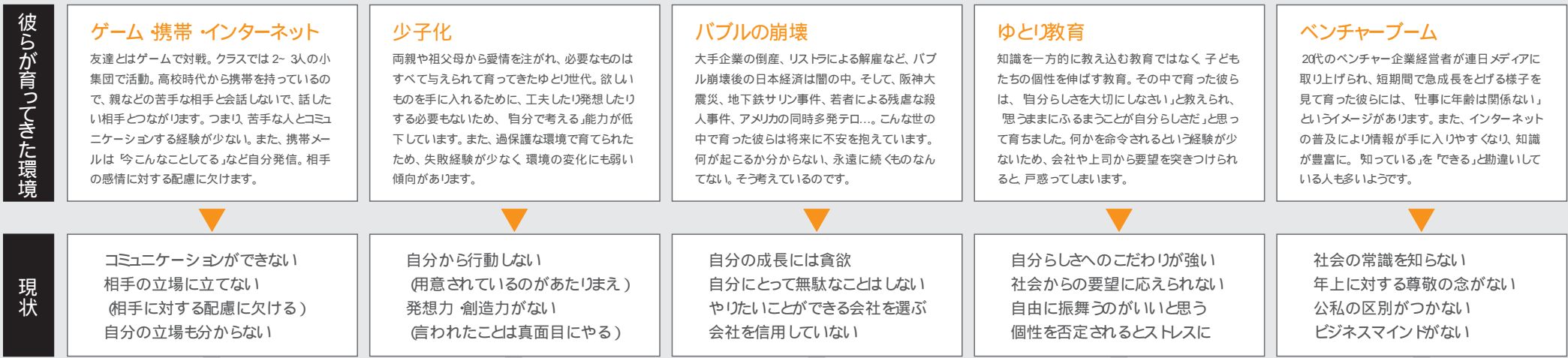
お客さまに
上から目線で話して
クレームになった。

新しいことに
チャレンジしようとしない。
失敗を極端に恐れる。

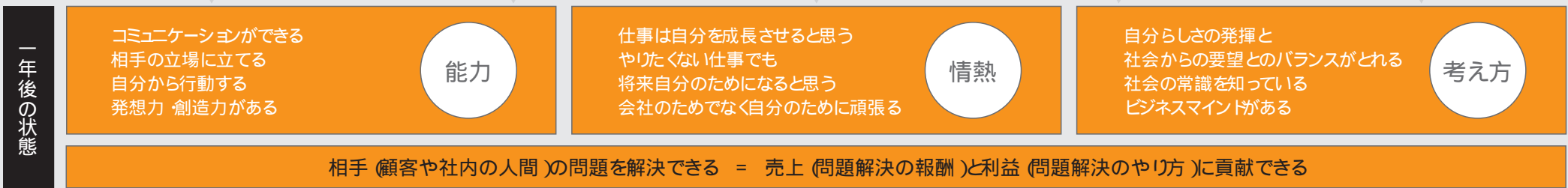
指示するときに
必ず「理由」を求めてくるので
イライラする。

「社会人基礎力」強化プログラムのご案内
年間のトレーニングで若手社員を戦力化

最近の若者は仕事をしない、できない。その原因は、彼らが育ってきた環境にありました。



社会人基礎力「強化プログラム（1年間）」



成果をあげる人材に育てるプログラムです。
成果 = 能力 × 情熱² × 考え方

会社は利益を追求する集団。利益に貢献できない人は、単なる「経費」です。では、どうすれば「経費」の人を「投資」の人に変えられるのでしょうか。売上や利益に貢献できる人は、成果をあげる人。成果の種類は、会社や職種によって違いますが、会社の目標から逆算した個人の目標を達成することを成果と呼びます。成果は、能力と情熱と考え方の掛け算。社会人基礎力強化プログラムは、成果をあげるための3つの要素をそれぞれに強めるものです。

彼らが20数年間で身につけたものは、単なる研修では変わりません。「トレーニング」で変えていくのが「社会人基礎力」強化プログラムです。

プログラム設計 実施 **e-トレ・プロジェクト** (株式会社ワーク 株式会社モヴ・メディア ビジネスカウンセリング協会 デジタルハリウッド大学 正興ソリューション株式会社)

お問い合わせは